

人材部長および営業部長 就任にあたって

北里ライフサービス株式会社 人材部・営業部 部長 岩島 徹

本年9月1日より、学校法人北里研究所より、北里ライフサービス株式会社(KLS)の一員として仲間入りをさせていただくこととなりました。宜しく願いいたします。

人材部着任にあたり、とある研修会において『人材』と『人財』との違いについて考えさせられた記憶が蘇りました。人材という言葉の意味は『才能があって、役に立つ人。有能な人。』とあります。『人材』と『人財』の違いとは何か？ 即ち、替わりとなる者がいるのかいないのか、代替が利くのか利かないのかであり、「その仕事は、あなたが行っても、他の人が行っても同じだね！」と言われてしまう人は、代替がきくゆえに『人材』にとどまり、逆に「その仕事はあなたにしかできないね！」と言われる人は、代替がきかないゆえに『人財』であると教わりました。KLSの一員として働かせていただく私は、『人材』にとどまるか、それとも『人財』に昇華していくか… 会社にとって、皆様にとって、認めてもらえるよう精進したいと思います。

これまでの学校法人(公益法人)から株式会社(営利団体)へと異なる法人格で勤務することになりました。このことは営業部着任にあたり、私自身、全ての一言一行に関して意識転換が必要であると感じるとともに、事の重大さも実感しているところです。株式会社とは何か？ 即ち、『株式会社の出資者である株主は、出資額に応じて株式を取得し、配当により利益を得る。』このことから、利益をもたらしてこそ株式会社であり、株主に対して利益を還元する使命を担っております。また、『企業は、繁

栄してこそ意味がある。そして企業は、人々を幸福にする使命を持つ。』と聞いたことがあります。一人でも多くのお客様に、一つでも多くの取引をしていただき、より多くの幸福を感じていただくとともに、学校法人北里研究所の発展はもとより、KLSの日々の充実と発展、延いては共に働く皆様へも還元できるよう邁進したいと思います。

これまでの自分は、たくさんの仲間(先輩、同僚、後輩)に支えられて今日があります。今回のKLSへの異動でもまた新たな仲間恵まれました。全社基本方針である『そこで働く我々は、各自が与えられた役割を自覚・認識し、お互いが尊重・協力しながら、元気で明るく、優しさを持った職場作りを実践する。』を体現している姿に感銘を受けるとともに、一日でも早く、三つの“かんしん(感心・歓心・関心)”と、日々の心得(売りは努力・経費は知識・利益は知恵)を以て自らも実践できるよう全身全霊を打ち込みたいと思います。

最後になりましたが、これまでも多くの先達が、KLSの一員として豊富で質の高いサービスの提供に奔走する姿を拝見しております。自分もこの先達に負けぬよう精一杯の努力をいたす所存です。まだまだ気持ちの若さも無くしていないつもりです。引き続き、皆様からのご指導とご支援を賜りたく、お願い申し上げます。



Illustration: K.Ishiwata

クレセント棟



北里研究所 本部機能が相模原へ

平成26年9月1日から、
白金の北里研究所本部機能が、相模原キャンパスクレセント棟へ移動しました。

移動となった本部機能は、次の部署です。

- ・管財部: 清掃や建物管理などで、ご縁の深い部署です。
- ・経理部: 当社からの請求書がここに届かないと大変なこと…
- ・人事部: 当社への出向協定や、派遣業務の方の契約など、主に事務部とのご縁が深いです。
- ・総務部: 各種作業のご依頼や、印刷物の発注など、大変お世話になっております。

その他にも、経営企画室、監査室、役員会議室があります。

ほとんどの本部機能が相模原に移りましたので、当然のことですが、北里研究所の役員の皆様が、クレセント棟にいらっしゃるが多くなります。我々が作業している場所へも、役員の方がお見えになるかもしれません。いつも以上に、周囲に気配りを絶やさず、業務に就いて下さい。

アクセス



各フロアのおおまかな配置は、図のようになっています。

クレセント(法人本部)	
3F	監査室 経営企画室 人事部 経理部 中会議室
2F	総務部秘書課 役員会議室
1F	総務部 経財部 小会議室



色々に変遷がありました…

当社の在籍が長い方は、このクレセント棟で新年会を行った事を覚えておられる方もいらっしゃると思います。2Fフロアをお借りして、現在の『ライフアワード』のような雰囲気、笑顔、笑顔のひと時を過ごしました。当時、クレセント棟といえばレストランでした。

その後、レストランも閉鎖し、大規模な改装の後、

海洋生命科学部が入っていた時期もあります。

海洋生命科学部は、ご承知の通り、新たな校舎ができましたので、そちらへ移りました。

今回も改装が行われ、ほとんど新築のような印象です。また、以前は階段のみでしたが、エレベーターも設置されました。



紅葉を見るなら

相模原で紅葉といえば、やはり相模湖でしょうか。時期としては10月後半から11月いっぱいだと思います。ご承知の通り、車で行くとかなりの渋滞は覚悟しないとなりませんが、JRを使うと、相模湖駅から10分くらいで相模湖に着きますので、電車がおすすめです。相模湖には遊覧船もありますので、湖から見る紅葉もよろしいかと思います。

少し足を延ばすなら、横浜の三溪園、鎌倉にたくさんある寺社の境内、丹沢方向なら、伊勢原の大山寺といったところでしょうか。春の桜もそうですが、散っていくことを考えると、愛おしいような気持ちになりますね。

Seasonal Column

秋の楽しみ



山梨県と神奈川県相模原市を結ぶ峠道、道志みちの中腹に『そば処 水源の森』があります。蕎麦粉をふんだんに使用した手打ち蕎麦を食べる事が出来る、蕎麦好きにお勧めのスポットです。行き方ですが、車で相模原市方面から山中湖に向かって道志みちをしばらく進むと、右手に駐車場目印が見えてきます。車を止め、道志川にかかる橋を渡って少し進むと、まさに山の中にお店があります。気軽に行ける所ではありませんが、ドライブがてら訪れてみてはいかがでしょうか。



※そば処 水源の森は、12月から2月頃まで、雪のため閉店となります。事前に営業日・営業時間を調べてから来店する事をお勧めいたします。

新蕎麦に舌鼓



相模原で蕎麦を楽しめる店は？

志趣餐料 蕎麦 鷺ひら

JR相模原駅南口から、バス通りを町田方向に向かって徒歩6分。創作和食料理店のような外観の『鷺ひら』があります。おそらく食通と思われる方の絶賛コメントが多数ネットにのっていて、味については安心していただける店と思います。

たまには贅沢して新蕎麦を味わうのはいかがでしょうか？



ANNOUNCEMENT



4周年記念イベントを開催!



いつも北里ライフショップをご利用いただき、ありがとうございます。早いもので、ライフショップも今年4周年を迎えました。日頃の感謝の気持ちを込め10月15日から『ライフショップ大感謝祭』を開催します。

500円以上お買い上げの方、先着1,000名様に、オリジナル クリアファイル プレゼントや、恒例の三角くじ

など、たくさんの企画を用意してお待ちしています。

そして今回のビックイベントは、『ライフショップ花壇を華やかにガーデニングしよう♪ ガーデニングデザインコンテスト』です!

デザインの募集期間は、10月15日~11月15日までのひと月。応募用紙は、ライフショップの他、大学病院、東病院、北里大学各掲示板で入手できます。エントリーはライフショップ出入口の回収BOXへ応募用紙を入れてください。ガーデニング最優秀賞の方には、東京ディズニーリゾート ペアチケットを贈呈いたします。皆様のご応募・ご来店を心よりお待ちしております。

北里祭出店

来る11月1日・2日北里祭が開催されますが、今年もライフサービスは出店いたします! 北里大学グッズをはじめ、北里八雲牛、北里食品のほか、サクマ製菓商品、ご当地商品などを販売予定です。

STATIONERY



北里鉛筆を知ってますか?

8月24日のオープンキャンパスにて『北里鉛筆販売会 & 美文字講習会』を開催しました。当日は鉛筆ご購入の方への名入れサービスをおこない多くの方にご購入いただきました。

販売ブースには鉛筆の歴史を展示、また、日本書字文化協会様ご協力のもと、美文字の練習会を実施しま

したが、予想外(?)に多くの学生様が参加され、鉛筆の持ち方や書き方の指導を皆様とても真剣に受けており、きれいな字を書くことに興味を持っている方がたくさんいらっしゃる事があらためてわかりました。ご来場ありがとうございました。

北里鉛筆はライフショップにて好評販売中です。イベントなどの贈答品にぜひご活用ください。



美文字の練習会(左)と名入れサービス(右)



鉛筆の歴史

北里鉛筆
全8種類
1本60円(税込)



仲間たちの日頃の頑張りや
業務の内容をご紹介します



コンシェルジュのお仕事

今井 真由美 営業部

平成26年5月7日、新病院開院と共に、コンシェルジュ業務がスタートしました。

病院には患者様、御面会者、業者の方など、さまざまな理由でたくさんの方が来院されています。その方達を速やかに、親切にご案内するのがコンシェルジュの仕事です。足の悪い方には車いすの介助、目の悪い方には手を貸し、時には一緒に受診科までご案内する

場合もあります。

新病院になり、受付の方法が変わり、そのことに對する質問が多くあります。場所のご案内だけでなく、北里大学病院らしいコンシェルジュとは何かを、看護部の方々や関係各部門の方々と連携を取りながら、より良い対応が出来る、ご案内のスペシャリストを目指し、日々努力しています。

業務そのままに6月より、ライフサービスに移籍させていただきました。不慣れな点が多くご迷惑をおかけしておりますが、温かく見守っていただけたらと思っております。



左から 外谷朝日さん 中村美樹さん 川井久美子さん 宮下陽子さん 小野小夜子さん 今井真由美さん
渡邊真奈さん 谷口美江子さん 加藤治美さん 水越成子さん 星香織さん 清水さとみさん 木村佳美さん

病棟クラークの毎日

山田愛美 人材部 人材一課

私たち病棟クラークは、各病棟に配置されて、事務的な作業を行っています。

スキャン文書のチェックや診断書の受付のような書類関係の仕事や、出棟調整などの電話対応、入院患者様の案内をしたり、面会者の方からのお問い合わせに對応も行っています。

ご存知の通り、5月にオープンした本館は、病棟が14階まであって、それぞれの病棟には、病棟クラークが居ます。人数は35名、そのうち病院職員は26名、ライフサービスのメンバーは9名です。休みのときなどの対応も含めて、2名のフリーがいます。毎日、こまごまと

後列左から 森道子さん 新里紀子さん 遊橋彩美さん
前列左から 山田愛美さん 市川麻衣さん 常山真扇慧さん 齋木詩織さん



した作業に追われる日々ですが、所定の時間内で終わるように頑張っています。

私たち病棟クラークは、チーム医療の一員としての自覚を持って、医療現場を支えています。今後も、意識を高め、知識を吸収して、研鑽に励みたいと思えます。

私の故郷は四国山脈の真ん中あたりに位置しています。徳島県三好市の山合です。JR線の阿波池田駅から40分程の片田舎、周りは山ばかりです。

夏は真っ黒になって川遊び、春は山菜取り、冬は木立をぬって木ぞり遊びと、子供の頃の楽しい思い出がたくさんあります。今は過疎化で、通った学校も廃校になり、人口減少も著しく、山はより深くなり、もしかすると住民より野生動物の方が多いかもしれません。

JR阿波池田駅は小さな駅ながら、四国四県への乗り継ぎ駅でもあります。専売公社が存在したころは、多くの人が行き交う賑やかな田舎町で、多くの

商店や旅館もありました。今はほとんど店のシャッターが下ろされ閑散としています。

ただ、年一回、この田舎町に活気が蘇ります。8月13、14、15日は朝からお囃子、鳴子が響き渡り、多くの踊り連(踊りのグループ)に見物人でごったがえします。全国的に有名な、徳島名物阿波踊りです。

名物と言えば、大歩危・小歩危(おおほけ・こほけ)の渓谷があり、また、山あいを切り開いたスリル満点の道を、バスに揺られて向かう先には、日本三大奇橋の一つ、『祖谷のかずら橋』があります。歴史上、平家の落人部落と



言われる所です。

昔ながらのボンネットバスを観光用に走らせていますが、私としては通学の足でもあったあのバスには乗りたいとは思いません。ひどい物でした。今は整備された別ルートの道路もでき、定期バスで楽に行けます。機会がありましたら、訪れてみてください。

私の趣味

What do you do in your free time?

夏の高校野球に元気をもらおう

森 和太 事務部

はじめまして!事務部新人の森と申します。秋も深まりすっかり過ごしやすくなりましたが、反面過ぎ去った夏がちょっとだけ懐かしく思えます。

そんな夏を振り返った話になりますが、夏の高校野球はご覧になっていましたか?

今年は北里のある神奈川、東京代表の東海大相模、二松学舎、日大鶴ヶ丘はいずれも3回戦までで敗れてしまいました。大会自体は大阪桐蔭の優勝

で幕を閉じましたが、北信越勢の奮闘、予選から大逆転劇を見せてくれた星陵や、超スローボールの東海大四、盗塁の健大高崎などの一風変わった高校の活躍もありと、実に楽しい大会でした。

汗と涙にまみれる高校球児たちを見て、自分も気持ちだけはいつまでも・・・などと思いつつ、夏を乗り越える元気をもらった方も多いのではないのでしょうか?

軟式野球も盛り上がりましたし、来年は高校野球100年という節目の大会になりますので、皆さんもぜひ注目してみてください!



News

事務部から本社 新人をご紹介します。

池田啓祐 (25歳) 営業部配属

平成26年6月11日入社

大学病院の物品を担当しています。見積り依頼の時はよろしく願いいたします。趣味はゴルフとドライブと車いじりです。ゴルフは大学時代に主将をやっていました。どうぞよろしく!



森 和太 (28歳) 事務部配属

平成26年7月14日入社

空手初段の腕前ですが、それを感じさせない腰の低さが好印象。楽器演奏も趣味ですので、音楽好きの方と話が合うと思います。よろしく願いします。



桃原卯月 人材部 人材一課

四月から新しい環境での生活が始まり、ようやく半年が過ぎようとしています。

正直、『働く』ことがこんなにも大変で、辛いことだとは思いませんでした。初めは環境に慣れることから、今では少し余裕を持って業務に取り組

めるようになりました。

毎日新しい発見があり、まだまだ分からないことも多くあります。ですが、教えていただける環境にいられることに感謝の心を持ち、失敗を恐れずに、一日一日を大切にしていきたいと思



社会人になって半年

新卒採用者から
一言



桐生 薫 人材部 人材一課

入社してから半年が経ち、社会人としての新しい生活にもやっと慣れてきたところです。入社してすぐの頃は毎日緊張していましたが、多くの方々に助けていただいたおかげもあり、徐々に緊張せずに仕事を進められるようになりました。

現在は先輩と共にクラークマニュアルを改訂する業務に携わっています。誰が見ても分かりやす

い様に、簡潔な文章を考えなければならないことが大変だと感じています。しかし、一方でこの責任ある仕事にやりがいを感じています。

今後、東病院の内視鏡科が本院に移転することによって業務が今以上に忙しくなるかと思いますが、皆さんと協力して頑張っていきたいと思

Information

事務部からのお知らせ



1 岩島部長が 着任しました

学校法人北里研究所から、平成26年9月1日付で、岩島 徹 元 入学センター事務長が、当社へ出向になりました。

早速、人材部 部長・営業部 部長兼任のお立場で、辣腕を振るっていただいております。

今号の巻頭言をしっかりとお読みください。

2 提案制度を 忘れていませんか？

提案制度の第三期を現在受付中です。

第一期と第二期は審査中ですので、ライフスマイル

の1月号に結果をご報告する予定です。

地道な改善の努力が、明日のKLSをつくります。皆さんの提案を楽しみにしています。どうぞよろしくお願

3 『さん』付け、 続けてますか？

職場環境を良くしようということでスタートした、全社の取り組み『さん』付け。

みなさんその後続けていらっしゃいますか？ 言葉を選ぶ事で人の印象、また行動は変わります。同僚、上司、部下、お互いが尊重しあう雰囲気、KLSに育ててい

Life Smile 編集後記

『ライフスマイル10月号』、出来栄はいかがでしょうか。年々暑くなる夏も終わり、過ごし易い季節になりました。気持ちの良い気候の中で、夏の疲れを癒していただく一助になればと思います。年明けには、大学病院1号館がお披露目となります。また忙しくなりますが、体調に気を付けてお過ごしください。

ライフスマイル編集長 永山乃丸